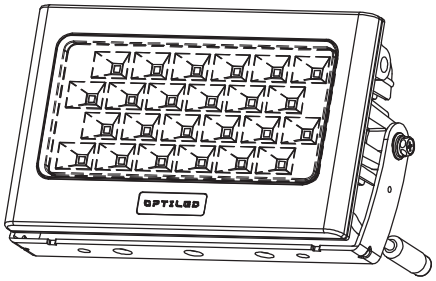
OPTILED 照明器具取扱説明書



※施工上の注意※

器具本体及び電源の配線工事は必ず有資格者が行って下さい。

資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。

施工業者様へ

この取扱説明書は、必ずご使用になるお客様にお渡し下さい。

施工業者様への安全上のご注意

⚠警告 この表記を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性があります。

□器具は下記の使用環境・条件では使用しないで下さい。火災・感電および落下の可能性があります。
- ・周囲温度が動作環境温度(−10～45℃)を超える場所。
- ・動作環境湿度(上限85%)を超える場所。
- ・振動、衝撃の激しい場所。
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる場所。
- ・粉塵の多い場所。
- ・可燃材に触れる場所。
- ・日中の直射日光が強く当たる場所。

□施工の際は取扱説明書に沿って、正しく行って下さい。火災・感電・落下によるケガの恐れがあります。
□電源接続は取扱説明書に沿って、確実に行って下さい。接続不良による火災・感電の恐れがあります。
□アース工事は電気設備技術基準に従い、確実に行って下さい。アースが不完全な場合、感電・LED損傷の恐れがあります。
□器具の改造、部品の交換は行わないで下さい。火災・感電および器具落下の恐れがあります。
□器具は、落下・火災および感電の危険を避けるため、質量や風圧などの荷重に耐える場所に確実に取り付けて下さい。また、器具を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、被せたりしないで下さい。
□本体は衝撃が加わると破損する恐れがあります。また、欠けやひび割れの発生している器具は使用しないで下さい。

⚠注意 この表記を無視して誤った取扱をすると、傷害及び物的損害が発生する可能性があります。

□器具の取付には十分にご注意下さい。
- ・取付面が強度不足の場合、器具落下によるケガの原因となりますので、質量に応じて十分確認し取り付けて下さい。
- ・器具から発する光が、環境へ悪影響を及ぼす場合がありますので、取付の際には十分に考慮して下さい。
- ・照射距離が近い場合、火災の原因となることがありますのでご注意下さい。

□LEDを直視すると、視覚障害の原因となることがあります。
□定格電圧(定格±6%以内)は電源接続の際に必ず確認して下さい。
誤って使用すると、火災・LED損傷の原因となることがあります。
□使用する電線は取扱説明書指定品と同等以上の性能を有する電線を使用して下さい。
指定性能以外の電線を使用すると火災、感電の原因となることがあります。
□定着灯、投光器、道路灯、街路用照明器具を移動灯として使用しないで下さい。
破損によるケガ、やけど、故障の原因となります。

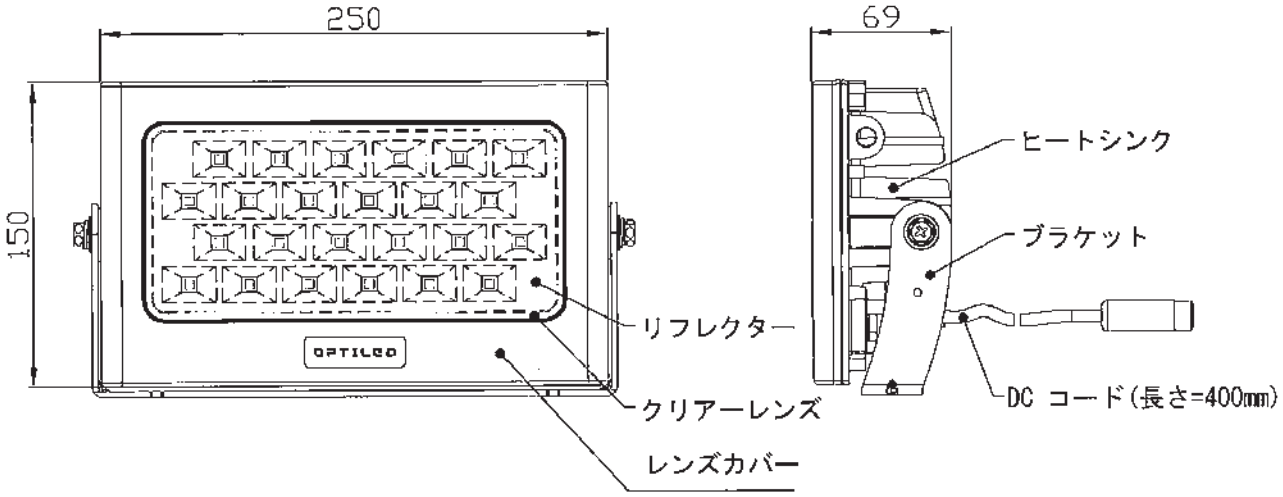
施工説明書

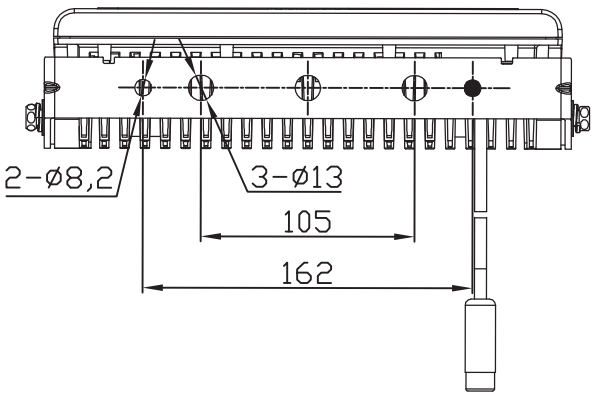
製品仕様

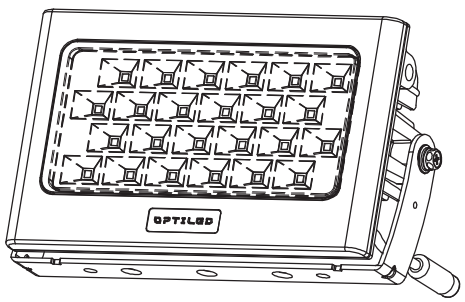
形式	Flood Light （全光束：5,268 ℓm）			
スペック	サイズ	L250×W150×H69(mm)	消費電力	73.0 W
	1m直下照度（平均値）	2，000 ℓ x	入力電流（100V/200V）	0.78A/0.33A
	3m直下照度（平均値）	230 ℓ x	入力電圧	100～240V
	重量	2.2 kg	出力電流	840mA
	製品期待寿命	約 35,000 時間	出力電圧	38V
	色温度	6,500 K	周波数	50/60Hz
	演色性	Ra 70	動作保証温度	−10～45℃
	ビーム角	114° / 97°	動作保証湿度	45～85%

規格	RoHS	IP65	※別途、外付けAC/DCコンバータ有り

各部の名称および付属品





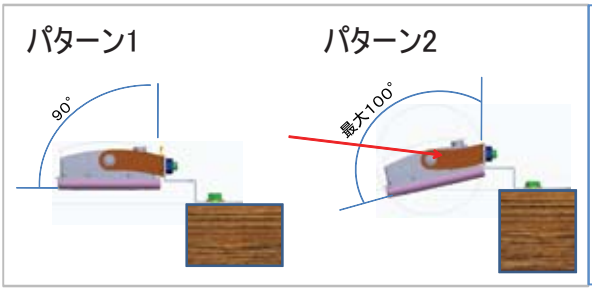


施工条件

下記施工条件を守って施工して下さい。

□器具本体の可動範囲は図1のようになっております。この範品の取付を行って下さい。
その際、構造物とアームとの関係に注意して投光器が構造物に触れないよう注意して下さい。
□目の障害の原因となりますので、LEDを直視しないで下さい。
□LEDは白熱灯や蛍光灯などの一般光源と比較して、色のバラツキが大きいのが実情です。そのためLED個々の色味が異なる場合があります。また照射距離が近い場合、照射面によって光・色のムラが生じることがあります。
□投光器の周囲温度が45℃を超える場所で使用しないで下さい。温度上昇により、火災・電源の故障・もしくはLED寿命を縮める恐れがあります。
□冠水の恐れがある場所で使用しないで下さい。漏電・感電・故障の原因となります。
□器具本体の前面カバーは交換が出来ませんので、傷等をつけないで下さい。破損・防水不良・照度低下の原因となることがあります。また、亀裂の入った前面カバーは使用しないで下さい。
□器具本体及び電源は定置形器具です。それ以外の用途で使用すると、火災・感電・やけど・落下による事故、器具本体及び電源の破損等の原因になることがあります。

図1(構造物との干渉)



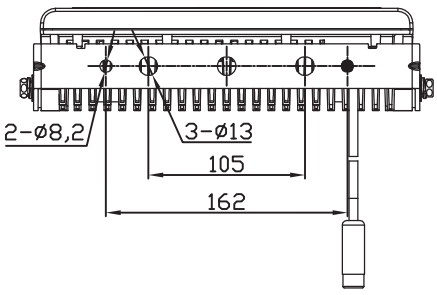
○パターン1(基本形)
可変角度は90°となります。
○パターン2(アーム逆取付型)
アームを一旦取り外し、逆向きに取り付けることで、可変角度が100°まで調節可能となります。

施工前の確認

1. 施工を開始する前に製品が正常に動作する事をあらかじめ確認して下さい。
2. 器具本体及び電源の重量に十分耐えられるように、取り付け部分の強度を確保して下さい。
3. 取り付け部分が十分に乾燥していることを確認して下さい。

施工手順

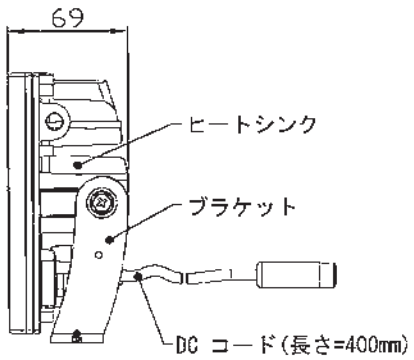
図A



□投光器の取付

投光器のアームには図Aのように取付穴(φ8.2および13)が設けてありますので、適用ボルトM10、もしくはM12で長さ25mm以上(バネ座金、平座金を使用)で緩みのないように確実に締付けて下さい。(締め付け推奨トルク17～24N・m)

図B



□照射角度の調整

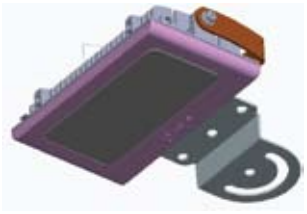
1. 図Bのアーム締付けねじを緩めて照射角度を合わせて下さい。
2. 照射角度調整後、しっかりと締付け直して下さい。

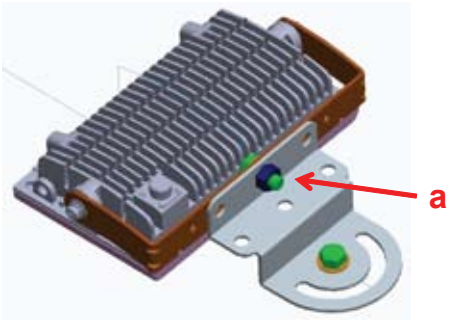
※締付けが不十分な場合、落下による事故の原因になる恐れがあります。

照射角度のアレンジ

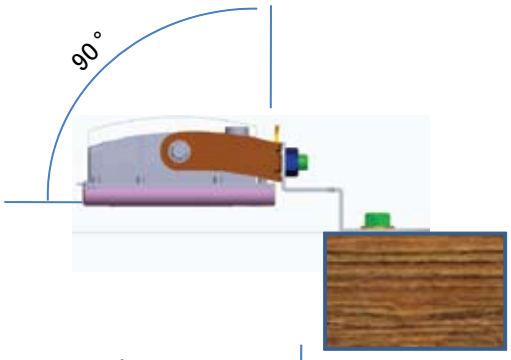
①-1 水平面固定

フランジのa面（右図）に
ブラケット取り付け



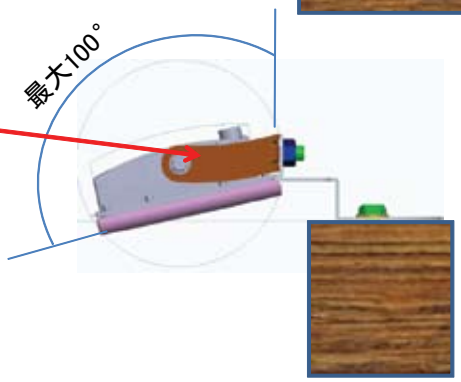


基本形



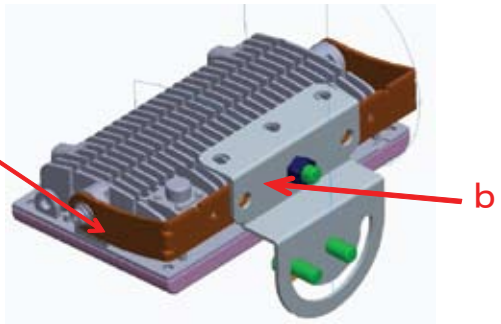
逆ブラケット形

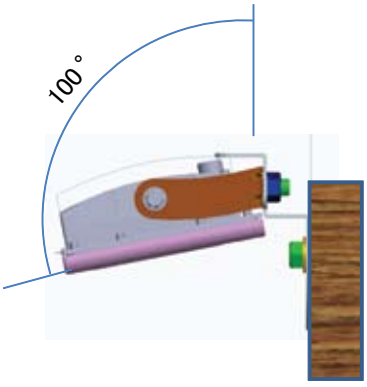
※本体ブラケットを
逆向きに取付ける
ことによって、最大
100° まで対応可能

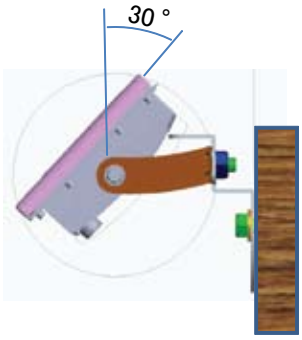


逆ブラケット＋フランジb面形

フランジのｂ面（右図）にブラ
ケット取り付け、かつブラケット
を逆向きに取り付け

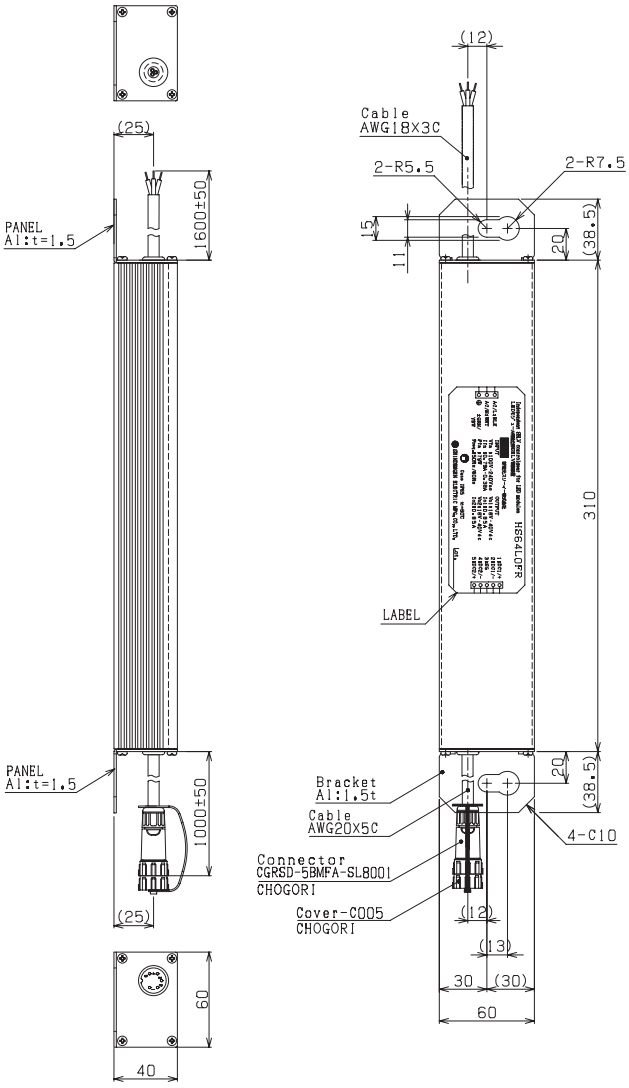






□フランジを使用することで、上下だけの照射角度変更ではなく、
左右への角度調整が可能となります。

※フランジとアームの取り付けは、外れないように確実に取り付けて下さい。
締付けが不十分な場合、ボルトが外れ、器具落下の原因となります。

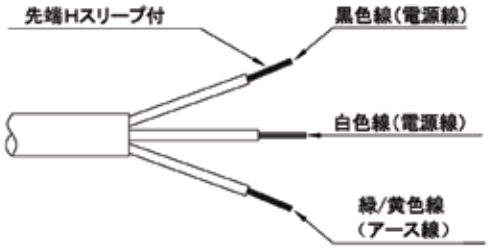


電源の取付について

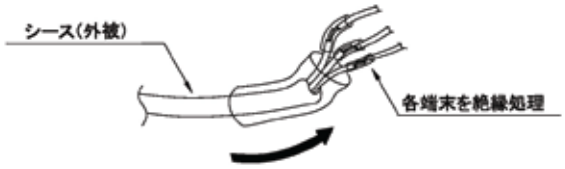
□器具本体及び電源は定置形器具です。それ以外の用途で使用すると、火災・感電・やけど・落下による事故や、器具本体及び電源の破損等の原因になることがあります。

□電源を取り付ける際、ボルトなどでしっかりと締め、緩みのないよ　う確実に取り付けて下さい。締付けが不十分な場合、落下による事故の原因になる恐れがあります。
また、電源重量に十分耐えれるよう、取り付け部分の強度を確保して下さい。

□冠水の恐れがある場所では使用しないで下さい。
漏電・感電・故障の原因になります。



□出線　末端部



自己融着テープ等により各端末を絶縁処理した後に、
シース(外被)部から絶縁処理を行ってください。

器具配線について

□器具本体と電源の接続
器具本体と電源は、器具本体から出ているDC入力線、電源から出ているDC出力線のコネクタを繋げて、しっかりと手でねじ込んで下さい。ねじ込みが弱いと防水機能が発揮されずに浸水し、機器の故障につながる可能性があります。

□AC入力線の端末処理
電源から出ているAC入力線は、図のように端末処理を行ってから配線工事を行って下さい。

保証について

1. 保証期間中取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で本製品が故障した場合、
当社は、本規定に従い、無料で交換を行います。交換をご依頼される場合は、必ず本保証書を本品にご添付下さい。
なお、本保証書は再発行致しませんので、大切に保管して下さい。
2. 保証期間中でも、次のような場合には、保証対象外となります。
(1)本保証書に必要事項の記入がない場合、字句を書き変えられた場合、その他事実と異る記載がされていた場合。
(2)ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障、不当な修理による故障および損傷の場合。
(3)火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常電圧や指定外の電源使用(電圧、周波数)による故障および損傷の場合。
(4)お買い上げ後の移動または落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。
(5)お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。
3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ 本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間終了後のアフターサービスについてご不明な点は本保証書記載の受付窓口、またはお買い上げの販売店または販売会社へお問い合わせ下さい。

⚠警告

※これらの事項は製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の方々への危害や損害を未然に防ぐものです。

◇感電や発熱事故防止のため、ライトの取付け取り外しの際は必ず主電源を切ってから行って下さい。
濡れた手でライトを扱うことも大変危険ですのでおやめ下さい。

◇非常に危険ですので、本製品の全ての部分で加工、改造をしないで下さい。

◇本体が高温になり危険ですので、LEDライトの周囲をプラスチックや紙または布などで覆わないで下さい。

◇本製品を照明器具以外の目的で使用しないで下さい。

◇LEDの光は大変強く目に障害を与える可能性がありますので決して直視しないで下さい。

⚠注意

◇点灯中や消灯直後はLEDライトが熱くなっていますので直接触れないようにご注意下さい。

◇45℃を超える高温の場所での使用は出来ません。

◇安全のため、LEDライトの交換は主電源を切って取付け、取り外しをして下さい。

◇LED光源にはバラツキがあるため、同じ品番の製品でも製品ごとに光色、明るさが異なる場合がございます。
ご了承下さい。

◇表示の寿命は設計寿命であり、製品の寿命を保証するものではありません。

◇本体に強い衝撃を与えたり、傷つけたりしないで下さい。LEDライトが破損して点灯しなくなります。

※この取扱説明書は必ず保管して下さい。
ご使用の前に、『安全上のご注意』を必ずお読みになり、正しくお使い下さい。

お客様への安全上のご注意

⚠ 警告　この表記を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性があります。

□器具本体及び電源の改造、部品の変更は行わないで下さい。火災・感電および落下によるケガの恐れがあります。
□万が一、煙・異臭などが発生し異常を感じた場合は、速やかに電源を切り、販売店または工事店にご相談下さい。
　異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。

⚠ 注意　この表記を無視して誤った取扱をすると、傷害及び物的損害が発生する可能性があります。

□お手入れの際は必ず電源を切り、器具が十分に冷えた状態で行って下さい。感電ややけどの原因となることがあります。
□安全に使用するために、定期的に工事店等による点検を行って下さい。
　異常がありましたら、販売店・工事店にご相談下さい。
　異常のまま使用しますと、火災・感電・落下の原因となることがあります。
□器具本体及び電源には寿命があります。一般的な使用場所では、設置して8～10年経過しますと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。交換・点検を行って下さい。
　※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯(JIS C 8105-1解説による)
□周囲温度は取扱説明書指定範囲内で使用して下さい。不点灯や短寿命の原因となることがあります。
□亀裂の発生した前面カバーはそのまま使用しないで下さい。
□LEDは白熱灯や蛍光灯などの一般光源と比較して色のバラツキが大きいLED個々の色味が異なる場合があります。また、照射距離が近い場合、照射面によって光ムラや色ムラが生じることがあります。
□LEDを直視しないで下さい。目の障害の原因となる恐れがあります。

お手入れ

【器具のお手入れについて】
器具本体及び電源の汚れを落とす場合は、洗剤(薄めた中性洗剤がお勧め)を浸した柔らかい布をよく絞ってから使い汚れをふき取って下さい。また、洗剤が残らないように乾いた布で仕上げて下さい。シンナー・ベンジンなどの揮発性の高いもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。火災・変質・変色の原因となることがあります。

【LED交換について】
LEDの交換は出来ない構造となっております。定格寿命後は速やかに器具の交換を行って下さい。

【商品に関するお問い合わせ窓口】

お問い合わせの際は器具銘盤、または器具形式でご確認の上、ご連絡下さい。
【株式会社OPTILED JAPAN】☎：03-7515-3699　FAX：03-5462-1134
※電話番号等、変更になる場合も御座います。ホームページでご確認の上、お問い合わせ下さい。

OPTILED
株式会社OPTILED　JAPAN
〒108-0075 東京都港区港南3-4-27　サンリツDC港南ビル2F
☎：03-5715-3699　　FAX：03-5462-1134
ホームページ：http://www.optiled.co.jp